



平成 29 年 10 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社 良品計画
代表者名 代表取締役社長 松崎 暁
(コード番号 7453 東証第一部)
問 合 せ 先 執行役員企画室長 武内 健治
電 話 番 号 03-3989-5972

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 4 月 12 日の「平成 29 年 2 月期 決算短信」にて発表いたしました平成 30 年 2 月期(平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日)の通期の連結業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

平成 30 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日)

(単位:百万円、%)

| | 営業収益 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株当たり当期 純利益 |
|-----------------------------|---------|--------|--------|-------------------------|-----------------|
| 前回発表予想(A) | 373,900 | 42,300 | 42,500 | 28,500 | 1,078.65 |
| 今回修正予想(B) | 377,800 | 42,600 | 42,800 | 28,800 | 1,098.19 |
| 増減額(B-A) | 3,900 | 300 | 300 | 300 | — |
| 増減率 | 1.0 | 0.7 | 0.7 | 1.0 | — |
| (ご参考)前期実績 (平成 29 年 2 月期) | 333,281 | 38,278 | 38,582 | 25,831 | 974.99 |

2. 修正の理由

当第 2 四半期は、国内事業が好調に推移し牽引いたしました。主に、衣服・雑貨部門における春先からの価格見直し効果、生活雑貨におけるヘルス&ビューティー、ステーションナリー、ハウスウェアといった、日用品を中心としたプロモーション効果などが客数増に寄与いたしました。

また、海外事業においては、前年同期との為替環境の違いにより減益となっておりますが、営業収益は 2 ケタ増となっており、為替影響による調達原価変動影響を除くと増益トレンドとなっております。ただし、一部の地域において売上げの低迷が見られており、それにより上期の計画が未達となりました。

海外事業の未達分を国内事業の超過分が上回っており、前回発表予想を上回る見込みとなったため、連結業績予想を修正することいたしました。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な資料を基に作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上